

適正な情報開示

オカムラグループは、ステークホルダーの皆さまに適時・適切な情報開示を行います。また、有用と思われる情報を積極的に開示し、透明度の高い経営を目指すとともに、さまざまな機会を通じてコミュニケーションを図ることにより、ステークホルダーの皆さまから、より高い信頼と評価を得られるよう努めます。

多様なステークホルダーへのアプローチ

オカムラグループは、法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、ステークホルダーにとって重要と判断される情報について、さまざまな手段により積極的に開示を行うよう努めています。（関連 [▶P.24](#)）

各種冊子によるコミュニケーション

オカムラグループは、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションの充実を図るため、統合報告書や会社案内『OKAMURA TODAY』、株主通信『OKAMURA REPORT』など、各種冊子を発行するとともにウェブサイトで公開し、経営方針や経営状況などについて情報を発信しています。

左：会社案内 右：統合報告書



会社案内 OKAMURA TODAY
<https://ir.okamura.co.jp/library/annualreport/>

統合報告書
<https://ir.okamura.co.jp/library/integrated-report/>

株主通信 OKAMURA REPORT
<https://ir.okamura.co.jp/library/shareholder/>

株主通信

ウェブサイトによる情報提供の充実

オカムラグループのウェブサイトでは、経営方針や事業活動全般に関する情報、ソリューション・製品に関する情報、IR情報、サステナビリティ情報など、ステークホルダーの皆さまのさまざまなニーズに応じた情報を的確かつ分かりやすく提供することに努めています。

IR情報サイトでは、財務関連情報や経営計画などを適時・適切に開示するほか、決算説明会を動画配信するなど、株主・投資家の皆さまへの情報発信の充実を図っています。また、サステナビリティサイトでは、関連する方針、各分野の取り組み内容を紹介するとともに、最新の取り組みや実施状況などを把握できるよう情報を更新しています。

「人が活きる」を考えるメディア「Okamura Live :)(オカムラライブスマイル)」では、オカムラウェイの中核概念「人が活きる」を切り口に、企業カルチャーやオカムラ社内の様子がわかる取り組みを紹介しています。

今後もステークホルダーの皆さまが必要とする情報、有用な情報の発信に努めるとともに、アクセシビリティ・ユーザビリティの向上を図っていきます。

オカムラウェブサイト

対応言語（日本語・英語・中国語）

コーポレートサイト
<https://www.okamura.co.jp/>

IR情報
<https://ir.okamura.co.jp/>

サステナビリティ情報
<https://www.okamura.co.jp/corporate/sustainability/>

Okamura Live :)(オカムラライブスマイル)
<https://live.okamura.co.jp/>

グローバルサイト
<https://www.okamura.com/>

ソーシャルメディアを通じた情報発信

オカムラでは、各種ソーシャルメディアにおいて企業公式アカウントを運用しています。それぞれのメディアの特性を生かした情報を発信し、さまざまなステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションの充実につなげています。

● X
日本公式 @okamuraJP
企業広報 @okamura_corp



● Facebook
@okamura.corp



● YouTube
<https://www.youtube.com/@OkamuraCorporation>



● Instagram
● Note

● LinkedIn
● Pinterest